

新規就農先輩の軌跡 No.18

<p>新規就農者の素顔</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p>
<div data-bbox="236 315 715 674" data-label="Image"> </div> <p>氏名：小林 一雅 住所：姫路市安富町 年齢：36歳 自家採種、農薬、肥料を一切使用しない 秀明自然農法を実施 ブログ：http://inasaku.exblog.jp</p>	<p>農地：6.5ha（借地5.9ha） 経営内容：水稲4.5ha、麦1.5ha、大豆0.5ha、自家製原料を使った麦茶、味噌、押し麦、米粉、豆腐の販売 有機JAS認証取得；米一部 労働力：本人、妻、2名 出荷先：直接販売（提携）</p> <div data-bbox="884 692 1310 1016" data-label="Image"> </div> <p>水田除草機による除草作業風景</p>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>平成16年 臨時教員との兼業で自然栽培による米づくりを始める（70a） 平成18年 就農（4.5ha） 平成20年 規模拡大 麦、大豆の作付けを始める 平成22年 現在に至る</p>	<p>○良かった点 ・毎日が充実していること ・自然の素晴らしさを存分に味わえる ○苦労した点 ・面積の拡大に伴う機械などの調達 ・水田除草の体系</p>
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<p>高校で、保健体育の臨時教員として働きながら、人の健康に貢献することを求めている。平成16年はじめて自然栽培によるお米づくりを経験し、収穫したお米を食べた時、『これから必要なのはこのような本物のお米だ！』と強烈に感じて農業を本格的に志しました。</p>	<p>人間本来の生き方として作物を作るといふ農業は、本当に奥が深くやりがいがあります。食の安全が求められる今、時間をかけて心と技術を磨き、おいしい農作物を通してみんなが喜ぶ農家を目指して頑張ってもらいたいと思います。そして、次世代にしっかりと農業を継承していきましょう！</p>